

○相談内容 土地の筆界（境界）に関する問題等
※秘密は厳守します。

※原則として事前予約制とします。

○問い合わせ・予約先

熊本地方事務局阿蘇大津支局
(☎096・293・2272)

多重債務無料相談会

借金問題でお悩みの方の無料相談会を開催します。相談員や弁護士、司法書士がお話を伺います。専門家に相談することが解決への早道です。秘密は厳守しますので、安心して相談してください。

経営指導員等による事業者向けの相談や臨床心理士によるこころの相談も受けれます。

○日時 9月12日(日)

12時半～15時半

○場所 崇城大学市民ホール
(熊本市民会館)

○予約・お問い合わせ先

熊本県消費生活センター
(☎096・333・0999)

※できるだけ予約をお願いします。

戦没者遺児による

慰霊友好親善事業

(財)日本遺族会は「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」

の参加者を募集しています。

本事業は、厚生労働省から補助を受け実施しており、先の大戦で父などを亡くした戦没者の遺児を対象として、父などの戦没した旧戦域を訪れ慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善を図ることを目的としています。

なお、日程や実施地域などの詳細は、左記までお問い合わせください。

○参加費 10万円(別途、個人負担があります。)

○参加資格

・戦没者の遺児の方
・今回、訪問する地域以外の方は参加できません。

○申込み先

熊本県遺族連合会
(☎096・352・6925)

○問い合わせ先

(財)日本遺族会
(☎03・3261・5521)

特定テーマごとの

日曜日労働相談

○期日・内容

・8月14日(日)

未払い賃金(未払い残業代など)について

・9月11日(日)

解雇、退職勧奨・退職・

退職金について

○相談時間

午後1時～午後4時まで

○相談方法 来所、電話

○利用時間 毎日9時～19時
(月1回程度の休館日を除く)

○場所・問い合わせ先

くまもと県民交流館パレア
しごと相談・支援センター
労働相談電話
(☎096・352・3613)

介護員技術講習会

受講者募集

○講習内容 介護員養成研修2級課程(講義・実技・実習)、ビジネスマナー

○受講資格 受講終了後すぐに仕事に就きたい人等

○定員 20人。選考にて決定

○受付日時

8月31日(日)、9月1日(月)
午後1時～4時

○受付場所 くまもと県民交流館パレア会議室3

○講習期間 10月26日(日)～
12月16日(日) 平日昼間

○費用 受講料無料。教材費、保険料は自己負担

○お問い合わせ先

パレアしごと相談・支援センター
(☎096・355・4309)

※詳細はお問い合わせください。

夏場に注意が必要な

日本脳炎

日本脳炎ウイルスに感染した「ガタアカイエカ」に刺されることにより感染し、夏場に流行する病気です。感染しても、多くは不顕性感染(何の症状も出ない)ですが、推定で三百～三千人に一人が脳炎を発症するとされています。

(予防策)

平成17年以降、日本脳炎ワクチンの接種は積極的勧奨が差し控えられていましたが、新たなワクチンが開発され、現在は通常どおり受けられるようになっていきます。適切な時期に、必要な回数を接種するよう心がけてください。
過労を避け栄養を十分に取ることや、なるべく蚊にさされないようにしましょう。

咽頭結膜熱

アデノウイルスを原因として、夏場に流行する病気です。

通常は、患者からの飛沫感染(唾のしぶき等を介しての感染)で感染拡大しますが、消毒が不十分なプールを介して流行することがあるため、プール熱とも呼ばれています。

(予防策)

感染者との濃厚な接触を避けること、流行時には手洗い・うがいをするのが大切です。プールでは、水泳前後にはシャワーを浴び、タオルの共用を避けましょう。

ビブリオ・バルニライカス感染症

ビブリオ・バルニライカスという細菌は、海水中に生息しており、海水温が上昇する夏場に増殖が活発になります。

この細菌は、病原性は弱く、健康な人では希に胃腸炎を発症する程度ですが、肝臓疾患のある人や免疫力が低下した人が感染すると、敗血症等の非常に重篤な症状を引き起こすことがあります。

(予防策)

肝臓疾患のある人や免疫力の低下した人は、魚介類の生食を控え、創傷があるときは海水との接触を避ける等の注意が必要です。また、この細菌は、鉄分を取り込んで増殖する性質があることから、貧血の治療等で鉄剤を服用している人も同様の注意が必要とされています。

感染症